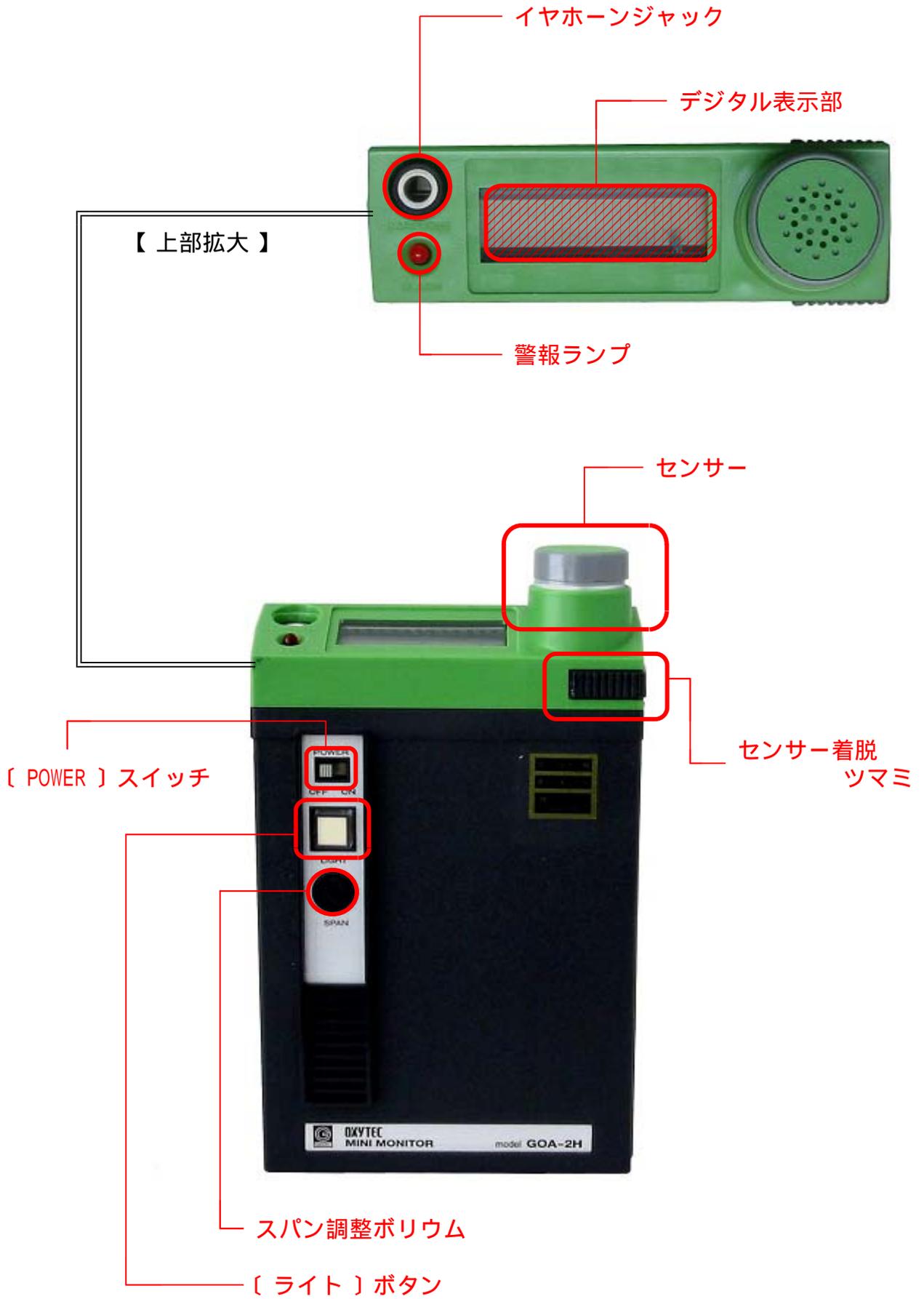


酸素濃度計 使用マニュアル



山梨産業保健推進センター

【 各部の名称 】



1 . センサーの取り付け

センサーの凹部と本体の凸部を合わせ、センサーを押し込みます。

センサーの上部を軽く引っ張り、センサーがロックされている事を確認します。

2 . 始業点検

〔 POWER 〕スイッチを〔 ON 〕にします。

バッテリーの残量を確認します。

(残量有 = . 0 . 5 . 0 ~ . 0 . 0 . 0 = 残量無)

スパン調整ボリウムを廻し、デジタル表示部の指示値を 1 8 % O₂ 以下に合わせ、警報ランプの点灯と警報音が鳴ることを確認します。

スパン調整ボリウムを廻し、デジタル表示部の指示値を 2 1 % O₂ に合わせます。

息をセンサーに吹きかけ、動作が正常かを確認します。

息を吹きかけた後に表示が 2 1 % O₂ に戻った場合は、正常動作です。

3 . 測定

O₂ 濃度が 1 8 % 以下の場合、警報ランプが点灯し警報音が鳴ります。

測定終了後、〔 POWER 〕スイッチを〔 OFF 〕にします。

4 . センサーの外し方

センサー着脱ツマミを横に引っ張り、センサーを取り外します。

センサー着脱ツマミを元に戻します。

センサーがバネにより押し上げられるのでセンサーを落とさない様にして下さい。

《このマニュアルを使用されます方へ》

- ・このマニュアルは、山梨産業保健推進センターの業務上での利用を目的として作成されたものです。その利用目的外での使用に対し、取扱上で発生することと異なる可能性がありますので予めご了承下さい。
- ・このマニュアルに関し、無断での二次使用はご遠慮いただきますようお願いいたします。

